

補助金・交付金チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	はこだて国際民俗芸術祭開催補助金	開始 年 度	平成 22 年度
----------------	------------------	-----------	----------

団 体 名	一般社団法人ワールズ・ミート・ジャパン
-------	---------------------

助成の根拠既定等 (条例・規則・要綱等)	函館市補助金等交付規則
-------------------------	-------------

○補助事業の内容および目的・効果

内 容	世界の民俗音楽・舞踊団が一週間近くにわたり函館に滞在し、元町公園ステージを中心に公演や体験型ワークショップを開催するほか、教育施設や福祉施設において地域公演「アウトリーチ」を行うなど、異文化体験の機会を広く提供し、海外芸術団と地域住民との交流を図っている。
目 的	(目 的) 市民が身近に文化芸術へ触れる機会を提供し、地域の文化芸術の振興が図られるほか、国際交流の推進や観光振興なども含む、文化および経済の発展によるまちづくりに貢献するため
・ 効 果	(効 果) 民俗芸術を主とした本イベントは、全国的にもほとんど例のない先駆的な事業であり、子どもを含む多くの市民が本格的な海外の舞台芸術に触れることができ、函館らしい文化芸術活動として、本市の文化芸術振興に貢献するものである。また、国際的文化芸術交流の拠点として函館のイメージアップに繋がり、国際交流の促進や新たな観光資源という観点から、魅力あるまちづくりに寄与している。

○補助事業の収支状況

(単位：千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	自己資金	協賛金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	26 (決算)	2,700		1,886	352	1,960	11,041	17,939
	27 (決算)	2,700	900	617	4,770	2,240	8,798	20,025
	28 (決算)	2,600		536	1,591	2,015	13,886	20,628
	29 (決算)	3,000		1,615	2,322	2,980	12,707	22,624
	30 (決算)	2,600		410	4,261	3,285	10,530	21,086
支 出	年 度	事業費						計
	26 (決算)	17,939						17,939
	27 (決算)	20,025						20,025
	28 (決算)	20,628						20,628
	29 (決算)	22,624						22,624
	30 (決算)	21,086						21,086

補助金・交付金チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	はこだて国際民俗芸術祭開催補助金
----------------	------------------

○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	☒ ☒ ☒	☐ ☐ ☐	民俗芸術を主とした大規模かつ国際的な芸術祭であり、全国的にも例がない先駆的事业である。子どもから大人まで広く本格的な海外の民俗芸術に触れることができ、文化芸術の発展や国際交流の促進など、市民生活の向上に寄与するものである。
2	必要性 (補助しなければならない事業であるか)	☒	☐	広く市民が本格的な国際的文化芸術の魅力に触れる機会を提供し、市の文化芸術をより一層向上させるイベントであり、補助する必要がある。
3	自主性 (自主自立に向け努力しているか)	☒	☐	事業実施にあたっては、宣伝・営業活動に力を入れ、公演料や協賛金の確保と経費削減を図るなど自助努力に努めている。
4	有効性 (他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	☒	☐	事業の性質上、市が主体となって開催することはできないため、現在の方法が最適である。

※適・不適であっても、説明欄は必ず記載してください。

○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	☐	
2	補助金等の使途は適切である	☐	
3	積算基準は定められている	☒	当該補助金は、団体からの要望に基づき、地域文化の発展に対する事業効果や有効性を確認したうえで、教育政策的な意図を以て支出していることから積算基準を定めていない。
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	☐	
5	前年度繰越金は生じていないか	☐	
6	自主財源の確保に努めている (最低でも前年度の収入を確保しているか)	☒	平成30年度は悪天候の影響を受け、販売売上げが昨年に比べて減少した。活動のPR等を積極的に行う等の取組を実施する等、財源確保策について協議していく。
7	経常経費の節減に努めているか	☐	

※不適の場合は、説明欄に必ず記載してください。

補助金・交付金チェックシート (No. 3)

補助金名
(交付金名)

はこだて国際民俗芸術祭開催補助金

○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)

○測定方法: 各ステージでの入場者数および, 民俗芸術団体参加者数により効果を測定する。

(達成状況)

○達成状況: [平成30年度実績]

・民俗芸術団体参加者 (海外) 98人 (国内) 44人

・来場者 約2万5千人

開催日: 平成30年6月10日 (プレイベント),

8月4日～11日 (元町ステージ, 同時開催「もぐもぐフェスティバル」ほか)

※継続事業は, 直近の実績 新規事業は, 効果のみ記載してください。

(評価)

十分効果をあげている

☒

一定の効果をあげている

☐

効果が疑問である

☐

その他

☐

(理由)

○今後の方向性

☐ 現行のまま補助を継続

☒ 見直したうえで補助を継続

☐ 廃止

☐ その他

(見直しの内容)

自主財源の確保のために, 収益に見合った事業規模や実施内容の変更について協議を行うと共に, 補助金額の見直しを行う。

(見直しの時期)

令和3年度

(廃止の理由)

(廃止の時期)

(その他の内容)

○終期の設定

終期設定

令和3年度

☐

終期到来により廃止

☒

終期到来時に再検討

次回チェック年度(予定)

令和3年度